

申 立 書

平成 年 月 日

沼津市長

殿

所有者 住 所

氏 名

㊟

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に共するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地

家屋番号

2. 家屋の住居表示

3. 入居予定年月日

平成 年 月 日

4. 現在の家屋の処分方法等

5. 入居が登記の後になる理由

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

申 立 書

平成 年 月 日

沼津市長

殿

所有者 住 所

氏 名

㊟

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、所在地番と住民登録地の地番が違いますが、以前から、現在の住民登録地に住んでいたものであります。このたび、同じ敷地内に家屋を建築、又は取得しましたが、建築地の所在地番に住民登録地を変更すると、郵便物等が届かなくなるなど、不都合が生じる恐れが大いにあります。そのため、新家屋に引っ越し後も、現在の住民登録地の地番を使用しますが、自己の住宅の用に共するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所在地

家屋番号

2 家屋の所在地

3 入居者の住民登録地

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。